

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名 : 導電性ゴムマット
製品の品番 : SG-100
会社名 : 株式会社ベッセル
住所 : 大阪府大阪市東成区深江北2丁目17番25号
担当部署 : 商品部
電話番号 : 06-6976-5775
ファックス番号 : 06-6976-1410
推奨用途及び使用上の制限 : 静電気対策を必要とする作業台に使用

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類できない
GHSラベル要素
絵表示 (ピクトグラム) : なし
注意喚起語 : なし
危険有害性情報 : なし
注意書き : なし
他の危険有害性 : NFPA(0-4)健康被害=1、引火性=1、反応性=0
注)「4」は重大な危険があることを意味し、「0」は特別な危険がまったくないことを示す

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物	CAS登録番号	含有率(%)
	物質名		
	アクリロニトリルブタジエンゴム	9003-18-3	非開示
	スチレンブタジエンゴム	9003-55-8	
	天然ゴム	9006-04-6	
	ポリ塩化ビニル	9002-86-2	
	ステアリン酸	64742-16-1	
	酸化亜鉛	1314-13-2	
	ポリエチレングリコール	25322-68-3	
	ワックス	63231-60-7	
	酸化防止剤	119-47-1	
	酸化防止剤	53988-10-6	
	ピグメント	13463-67-7	
	ピグメント	1328-53-6	
	カーボンブラック	1333-86-4	
	炭酸カルシウム	471-34-1	
	二酸化ケイ素	7631-86-9	
	帯電防止剤	-	
	カルボキシルエステル混合物	-	
	ベンゾチアジルスルフィド	120-78-5	
	テトラメチルチウラムジスルフィド	137-26-8	
	硫黄	7704-34-9	

4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移動させる。必要に応じて医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合 : 大量の水で洗うこと。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズをしていて容易に外せる場合は外し、洗浄を続けること。
必要に応じて医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合 : 緊急治療は必要ありません。必要に応じて医師の診断を受けること。
医師に対する特別な注意事項 : 特定の解毒剤はありません。患者の症状に合わせて処置してください。

5. 火災時の措置	
適切な消火剤	: 水、粉末、二酸化炭素、泡
使ってはならない消火剤	: 知見なし
火災時の特有の危険有害性	: 燃焼時、Sox/Noxガスが発生します。
消化を行う者の保護	: 火災時に熱分解生成物にさらされすぎると健康を害する恐れがあります。 適切な保護具（手袋、保護めがね、マスクなど）を着用する必要があります。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	: 特別な対策は必要ありません
環境に対する注意事項	: 特別な対策は必要ありません
浄化の方法及び機材	: 切断片や粉砕片は、拡散しないように適切な容器に回収し、廃棄処理またはリサイクルしてください。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	: 過度の熱や炎に近づけないでください。加熱により発生する煙とヒュームを作業域から排出するため、十分な喚起をおこなってください。
呼吸用保護具	: 通常の使用条件下では必要になることはありません。
手の保護具	: 重量物ですので必要に応じて使用してください。
目の保護具	: 通常の使用条件下では必要になることはありません。
皮膚及び身体の保護具	: 重量物ですので必要に応じて使用してください。
保管	: 発熱、発火、変質を防ぐため、直射日光、高温多湿、屋外保管を避けてください。屋内保管においては、水銀灯、蛍光灯、白熱灯など強い紫外線や高熱を発生する照明の近くには保管しないでください。そのために包装から取り出して保管しないでください。
8. ばく露防止及び保護措置	
化学物質の暴露限度、生物学的ばく露限度等	: 確立されていません。
・適切な技術管理	
換気	: ほとんどの条件では、良好な一般的な換気で十分です。一部の作業では、局所換気が必要な場合があります。
・適切な保護具	
呼吸用保護具	: ほこりやミスが発生する場合や、温度が上昇してガスが発生する場合は、認可された空気清浄呼吸マスクを使用する。
手の保護具	: この物質を取り扱う際、化学保護手袋の必要はありません。
眼、顔面の保護具	: サイドシールド付き保護ゴーグルまたは密着する保護ゴーグルを使用する。
皮膚及び身体の保護具	: きれいな衣服以外の予防措置は必要ありません。
9. 物理的及び化学的性質	
物理的状態	
外観	: 2色層 ロールシート
臭い	: ゴム臭
溶解度	: 不溶
比重	: 1.35±0.05
体積あたりの揮発性(%)	: 0.5max
10. 安定性及び反応性	
反応性及び化学的安定性	: 通常の実態では安定しています。
避けるべき条件	: 知見なし、予想なし
混触危険物質	: 情報なし
11. 有害性情報	
可能性のある暴露経路に関する情報	
呼吸器系	: 分類できない
経口	: 分類できない
眼、皮膚	: 分類できない
短期/長期の暴露による急性毒性の遅延および即時作用および慢性的影響	
急性毒性（経口）	: 知見なし
急性毒性（経皮）	: 知見なし
急性毒性（吸入）	: 知見なし

1 2. 環境影響情報	
生態毒性	: 知見なし
残留性・分解性	: 知見なし
生態蓄積性	: 知見なし
土壤中の移動性	: 知見なし
オゾン層への有害性	: 知見なし
1 3. 廃棄上の注意	
安全で環境上望ましい廃棄の方法	: 適用可能な環境規制に従って焼却、処理または埋立処分する。可能ならばリサイクルする。
容器・包装の適正な処理方法	: 可能ならばリサイクルする。
1 4. 輸送上の注意	
情報がありません	
1 5. 適用法令	
消防法	: 3000kg以上保管の場合、「指定可燃物・合成樹脂類」に該当します。
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	: 廃棄時、同法施行令第一章第二条第五号に掲げるゴムくずに該当します。
貿易輸出管理令	: 対象外
1 6. その他の情報	
引用文献	
1)日本工業規格 JIS Z 7253 : 2019	
2)安全衛生情報センター	
3)化審法データベース	
4)材料メーカーの製品安全シート	
記載内容は現時点で入手できた資料、情報に基づき作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性に関しましては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。	